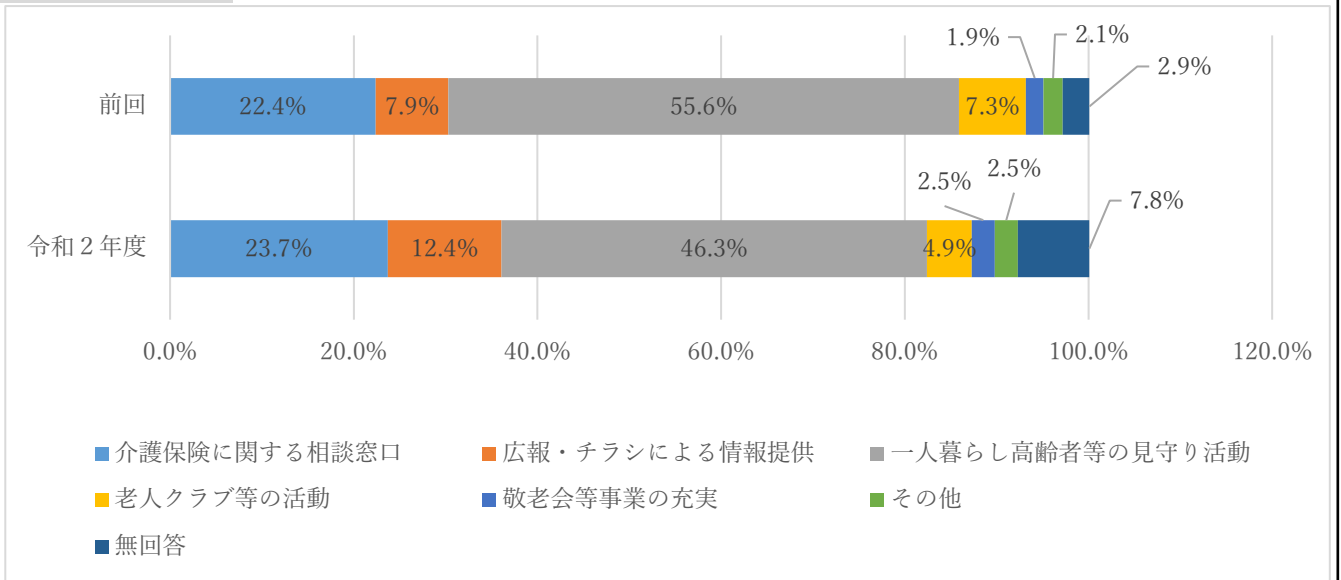


# 高齢者のニーズ調査結果

## 令和2年度豊山町町民意識調査結果報告書（概要）より抜粋

### ■ 高齢者福祉行政において強化すべき取組み（設問22）

- ・ 5割以上を占めていた「一人暮らし高齢者等の見守り活動」が9.3ポイント減少しています
- ・ 一方で「広報・チラシによる情報提供」や「老人クラブ等の活動」、「敬老会等事業の充実」などが微増しており、情報を広く発信し高齢者自身の積極的な活動を促進する取組の強化を求める回答が増加していると

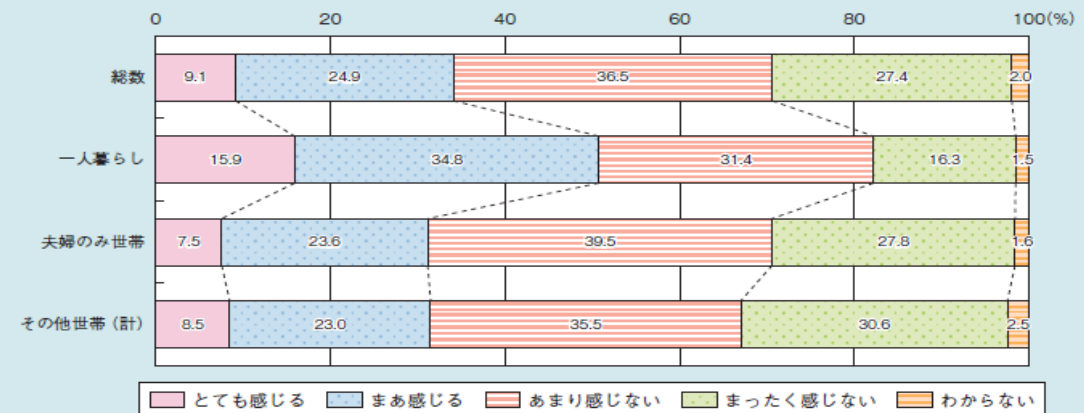


## 令和2年度版高齢社会白書（全体版）より抜粋

### 一人暮らしの60歳以上の者の5割超が孤立死を身近な問題と感じている

孤立死（誰にも看取られることなく亡くなった後に発見される死）を身近な問題だと感じる（「とても感じる」と「まあ感じる」の合計）人の割合は、60歳以上の者全体では34.1%だが、一人暮らし世帯では50.8%と5割を超えている（図1-2-4-13）。

図1-2-4-13 孤立死を身近な問題と感じるものの割合



資料：内閣府「高齢者の住宅と生活環境に関する調査」（平成30年）  
 (注1) 調査対象は全国60歳以上の男女  
 (注2) 「その他世帯（計）」は、二世帯世帯、三世帯世帯及びその他の世帯の合計をいう。  
 \*本調査における「孤立死」の定義は「誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死」